



7 月 2 5 日 締切日の競書作品の、○じるしの進級は、
学生部は・・・10 級 ～ 5 級の人まで、○印の進級が可能です。
(写真当選者に限り 1 級まで○印での進級が可能です。(学生部のみ))
一般部は・・・10 級 ～ 5 級の人まで、○印での内申を受け付けます。
昇段試験で進級した方も多いと思いますので、○印は控えめにして頂く事を推奨します。

春季昇段試験を受験された方は 8 月号にて新段・級のご確認を頂き、
7 月 25 日締切の競書は必ず新段・級にてご提出下さい。

【書光誌】 8 月号は、昇段・級試験の合格者の発表号となっております。

【書光誌】 8 月号をご確認頂き、何か間違いがありましたら本部までお知らせ下さい。

・一般部・規定部師範合格者には

同封頂きました返信用封筒にて合格感想文の用紙をお送り致します。

8 月 2 5 日までに、合格感想文と、顔写真をお送り下さい。(10 月号に掲載致します。)

・一般部・規定部にて八段合格者は次回の試験より師範試験となります。

師範試験の受験には役員登録が必要です。役員の申込用紙を支部宛にお送りしますので、
秋の師範試験を受験予定の方は早急にご登録下さい。

・学生部 特待生合格者には

特待生顔写真申込用紙を 8 月号発送時に同封致しますので、8 月 2 5 日までに、顔写真をお送り下さい。(10 月号に掲載致します。)

過去に特待生になり、顔写真を送るのを忘れていた人がおられましたら今回掲載可能です。

早く送りたい方は過去の申込み用紙も使用可能です。(コピーも可)

WEB 会員の方はHPからログインして“特待生写真掲載用紙(春用)”をプリントする事も可能です。

昇段試験の審査に関して

一般部 4 級～1 級の審査に関しては、審査基準を少し低めに設定しています。低く設定している理由としては、以前は月例競書でも 4 級～1 級の進級が可能でしたが、現在は昇段試験での進級のみに変更となっております。変更以前に進級した方とのバランスを取る為低く設定しております。特に上手な方は 3 階級進級している方もいると思いますが間違いではありません。

“普段あまり練習しない生徒が多く進級して、練習熱心な生徒があまり進級しない”と言ったお問合せが試験後には良くあります。普段から練習姿勢を見られている先生のお気持ちとしては大変良く分かります。他にも遠方から通って頑張っているから、体に障害があるのに頑張っているから等の理由で多く進級させたいといったご希望も稀にあります。ただ、当方は審査をさせて頂く側として公平な立場であるべきだと考えており、普段の練習量や技量、個々の背景ではなく、出品券を貼って出された作品の完成度のみで審査をしています。(出品券ご記載の練習枚数に関しては審査で迷った場合に参考にはしていません) 審査結果にご不満がある場合もあるとは思いますが、何卒、ご理解頂きますようお願い致します。